

2024 ~ 2025 年度国際ロータリーのテーマ

## ロータリーのマジック

●会長 前田日出夫  
●幹事 福井 学



No.1873 令和 06 年 09 月 01 日 第 08 回例会

※例会日 毎週水曜日 12:30~

※例会場 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内

※事務所 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内 TEL 354-4521 FAX 354-4053

※ URL <https://www.serc2720.org> ※ email [serc@serc2720.org](mailto:serc@serc2720.org)



### ■日帰り親睦家族例会

#### ■点鐘

#### ■会長の時間

(会長 前田日出夫)

本日は無事に日帰り親睦家族例会が開催できることを大変嬉しく思います。企画および準備して下さった親睦・スマイル担当委員長の松田和成会員に感謝申し上げます。



#### ■幹事報告

(幹事福井学)

(特になし)



#### ■委員会報告

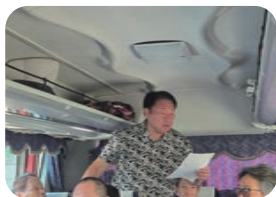
(親睦・スマイル担当委員長 松田和成)

本日の日帰り親睦家族例会、皆様宜しくお願いいたします！



#### ■出席報告

(クラブ管理運営副委員長 草村安宏)



月日	会員数	出席者数	MU	修正出席者数	出席率 (%)
09月01日	41 4 37	19	-	-	51.35

#### ■点鐘

### ■旅行スケジュール

熊本東南ロータリークラブ様		
～ 炭鉱の島『世界遺産 軍艦島』上陸クルーズ日帰りの旅～		
【旅行期日】 令和06年09月01日(日曜日)		
【集合時間・場所】 熊本ホテルキャッスル午前6時45分		
日	時	スケジュール
09/01	07:00	熊本ホテルキャッスル 07:00発
		※所要 150分
	10:30	長崎港 ～～<軍艦島クルーズ上陸コース> ～～ 長崎港 10:30発
	13:15	長崎港 13:15着
	13:30	長崎市内【中華のご昼食】 13:30着/14:30発
	14:40	グラバー園【見学】 14:40着/15:30発
		※所要 150分
		熊本ホテルキャッスル 18:40着

※交通機関などの都合により予告なしに変更になる場合がございます。

熊本旅行株式会社

### ■長崎港到着





■ 軍艦島へ

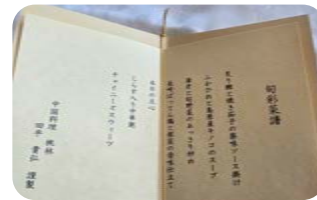


■ 上陸



■ ランチ

(# ホテルニュー長崎・中国料理 桃林)





■グラバー園観光



■帰路・熊本へ





## ■ワールド・カフェの準備から開催までの流れ



### ◆目的を確認する

ワールド・カフェは、参加者が本当に話し合いたいテーマについて、自由に意見を出し合い、お互いの思いや考えの背景について探求し、相互理解を深めることを目的としています。

急いで問題を解決したり結論を出したり、終わった後に合意形成ができていたりすることが目的ではありません。もしそのような結果を望んでいるのであれば、別の話し合いの手法やプロセスを検討する必要があるかもしれません。あるいは、ワールド・カフェの後に別の手法で結論を導く必要があります。

話し合いの手法としてワールド・カフェを選択するのであれば、ワールド・カフェは以下のような目的に効果を発揮します。このような目的であれば、あなたの主催するワールド・カフェは参加者全員にとって価値ある機会となるでしょう。

- \*全員に自由に意見を言ってもらいたい
- \*いつもと違う雰囲気です話し合いをしたい
- \*多くの知恵や考えを集めたい
- \*考えや認識を深めたい
- \*新たな気づきを得たい
- \*相互理解を進めたい
- \*お互いの関係性の質を高めたい

多くの人は、硬い雰囲気です話さず、ゆったりとして肩の凝らない場の方が話をしやすいものです。

「カフェ」のようなリラックスした雰囲気、気楽に、でも真剣味ある話ができる場、それがワールド・カフェの場です。それによって、参加者同士の関係の質も高まり、組織やチームが次のステップに向かっていく勢いがつきやすくなるのです。

### ◆大切なのはおもてなしの心

ワールド・カフェを主催するにあたり大切なこと、それは「おもてなしの心」です。ワールド・カフェの参加者に、できるだけ自分から積極的に話してもらおうためには、話したいことが話せるというムードが大事です。そのためには、ワールド・カフェの場が、安心・安全な場、リラックスできる場である必要があります。

参加者に快適にすごしてもらえるような会場の準備をするのももちろんのこと、スタッフの態度からもそのような雰囲気を創り出していくことが大切です。それらはいずれも「おもてなしの心」によって生み出されます。

- \*リラックスしてもらいたい
- \*楽しんでもらいたい

\*快適に話し合ってもらいたい

このようなおもてなしの心が、参加者がリラックスできる雰囲気を作り出し、ワールド・カフェの効果を最大限に発揮するカギとなるのです。

### ◆参加者にどんな変化がもたらされるか？

今回のワールド・カフェに参加することで、参加者にどのような変化や効果もたらされるのかを、参加者の立場にたってイメージしながら、ワールド・カフェ全体の進行や時間配分を検討します。このとき、当日一緒に場づくりを行うスタッフと対話をしながら、目的やおもてなしの意識を共有していくことが大切です。

### ◆ワールド・カフェのエチケット

普通のカフェにも、「禁煙席では喫煙をしない」等のエチケットがあるように、ワールド・カフェにもエチケットがあります。安心な雰囲気の中で自由に対話ができるよう、参加者に伝えましょう。

#### 【エチケットの例】

\*対話を楽しむ

結論を無理にまとめる必要はありません。その場に出てくる話と、参加者との対話を楽しみましょう。

\*話をよく聴く

話すばかりではなく、他の人の話によく耳を傾けましょう。

\* "質問" して広げる

わからないことや理解できないことは質問してみましょう。質問することで理解が深まり、対話が広がります。

\*否定しないで、受け止める

議論の場ではありません。多様な意見を受け入れ、それに触発される自分自身を楽しみましょう。

\*リラックス

正解はありません。間違いもありません。一人ひとりの発言が誰かの気づきや新たな視点の発見につながります。リラックスして話しましょう。

\*アイデアや思いついたことを書く！描く！つなぐ！

思いついたことや話したいことなどのキーワードを書いたり絵を描いたりしながら、対話を残していきましょう。必要ならばそれらを線でつないで関係性を示すと発見があるかもしれません。

\*テーマにフォーカス

テーマについて話をするよう心がけましょう。著しい脱線は限られた対話の時間を浪費してしまいます。参加者全員がテーマにフォーカスした深い洞察と対話によって、場は活性化します。すべてのエチケットを徹底しようとする、束縛された感じを参加者に与えてしまうので、主催者が大切だと感じていることにフォーカスをあてて紹介することをおすすめします。